

目次

理念	3
発刊のご挨拶	4
祝辞	6
沿革	8
歴代理事など	9
やすらぎの郷 牧山	10
ルグネットとばた	13
ケアハウス金刀比羅	14
生活支援ハウス・ことひらデイ	15
プロムナードとばた	16
あおいとり	18
はばたけ	19
さんろくこどもえん	20
はつねほいくえん	21
岡垣ほしのほいくえん	22
思い出写真館	24
ご家族・ご利用者とのつながり	25
地域貢献事業	26
人材育成	28
年間行事	30
特別寄稿	32
グループ事業	34
大会発表	36
編集後記	38



発刊にあたって

2018年、社会福祉法人いわき福祉会は多くの方々のお力添えのもと、創立20周年を迎えました。いわき福祉会は創立以来、ご利用者様・ご家族様・地域の皆様へおもてなしの心をもって温かいケアを目指してまいりました。

現在、いわき会グループは、医療法人・社会福祉法人を合わせ約850名の職員でサービスを提供しています。いつまでも安心して暮らし続けることができるように、「ここにきてよかった、利用してよかった」と思っただけの生活・時間を提供するため、日々邁進してまいりました。そして、戸畑区を中心に13の拠点を持ち、20年という節目の年を迎えることができました。ここまでに至るには、多くの皆様の並々ならぬご協力とご尽力があったことを忘れることはできません。

今後も医療・保健福祉の分野において総合的な事業を益々発展させて行くための糧にしたいたいと思い、ここに「社会福祉法人いわき福祉会20年の歩み」をまとめ、記念誌を発行することに至りました。

なお、発刊にあたり、関係のみなさまのご協力を頂きましたことに厚く感謝いたします。

社会福祉法人いわき福祉会
記念誌発行委員会一同



「医療の本質とは救命であり
生命を尊重し医療の公共性に基づいて
社会に奉仕すること」

医療法人 医和基会
創業者 後藤 岩基

法人理念

「大きな安心とやすらぎに包まれて、

住み慣れた地域で人々とともに明るく楽しく暮らすこと」

お一人おひとりの尊厳を保ちながら、その有する能力に応じ地域での自立(律)した日常生活を営むことができるよう多様な福祉サービスを利用者の意向を尊重し、総合的に提供されるように創意工夫し、生涯にわたり人々の尊厳を支えるケアを地域と共に実現することを目指しています。

- 一. 地域社会から愛され、信頼される法人となります。
- 二. 誰もが尊厳をもって暮らすことを実現します。
- 三. 職員の成長、自己実現を支援します。
- 四. 新時代に即応した事業展開をいたします。





ごあいさつ

社会福祉法人 いわき福祉会
理事長 後藤 俊秀

社会福祉法人いわき福祉会は、高齢社会に備えて 地域福祉の要望に応えるため医療法人医和基会が主体となって地域の皆様の御支援と共に平成9年5月に認可設立されました。

平成10年4月、北九州市から特別養護老人ホーム開設認可をいただき、日本自転車振興会からの建設補助を受け、戸畑区で3か所目の特別養護老人ホームやすらぎの郷牧山を開所し、事業開始から20周年を迎えることができました。これも偏に、関係各位の皆様方をはじめ、地域の皆様のご指導ご協力の賜ものと深く感謝申し上げます。

やすらぎの郷牧山ではショートステイ、デイサービスセンター、ホームヘルプステーションを併設し、居宅介護支援事業を一体的に運営してまいりました。

さらに、北九州市の全面的なご協力により国庫補助を受け、平成12年には軽費老人ホームケアハウス金刀比羅、小規模授産所の開所、平成14年やすらぎの郷牧山増床、平成16年に生活支援ハウスの開設も行っていました。

私たちは、戸畑区を核とした諸事業を展開し、高齢者、障がい者福祉事業を中心とする取り組みを通じて、社会福祉事業を行う社会福祉法人として今日まで、地域の人々が住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らし続けることができるように、質の高いサービスの提供を心がけ、職員一丸となって努力してまいりました。

平成18年度には、自立支援により重きを置く介護予防サービスが始まり、公募により戸畑区初の地域密着型特別養護老人ホームルグネットとばたの開所、平成21年度は、認可保育所・三六保育所を北九州市より民営化移譲を受けました。

新園舎完成後の平成24年度には、複合型特別養護老人ホームプロムナードとばたを北九州市でも一早く複合型福祉事業として認可を受けることができました。

平成25年度に初音保育所、つづく平成26年度には遠賀郡岡垣町より岡垣東部保育所の民営化移譲を相次いで受け、子育て支援事業にも積極的に関わってまいりました。

これからも、北九州市で培った福祉事業20年の経験を活かしながら、戸畑区を核として子どもたちから高齢者まで地域のニーズを大切に、地域貢献事業を積極的に展開し、社会福祉法人としての責務・使命を果たしていく所存です。

今後とも社会福祉法人いわき福祉会に変わらぬご支援とご協力を賜りますようお願い申し上げます。



20周年によせて

社会福祉法人 いわき福祉会
理事 二文字 正勝



●平成14年4月～24年3月やすらぎの郷牧山 施設長 ●平成24年4月～プロムナードとばた 施設長

平成10年4月に事業開始以来、20周年を無事に迎えることができましたのも偏に、ご利用者様、ご家族の皆様をはじめ、地域の皆様、ボランティアの皆様、関係各位皆様のご支援の賜と深く御礼申し上げます。

やすらぎの郷牧山の開所当初は措置制度であり、300名を超える待機者を申込順に入所いただくという状況でした。スタッフは寮母と呼ばれ、介護資格を必要としない中で、集団援助を行う時代でありましたが、専門資格を持つ優秀なスタッフにも恵まれ、法人理念に沿って可能な限りお一人おひとりの家庭環境に合わせた日常生活を支援させていただきました。

平成12年に介護保険制度が始まり、「措置から契約」へと時代は変換しました。少子・高齢社会による家庭環境の変化により、人々のニーズは多様化・高度化し、限られた人のための給付から誰にでも受けられる普遍的なサービスの提供を求められるようになりました。その間「集団ケアから個別ケア」へ、「高齢者虐待防止・身体拘束廃止」・「排泄ケア・認知症ケア・口腔ケア」から「看取りケア」までその時代に求められることを積極的に取り組みました。人としての尊厳を守り、介護等が必要な状態になっても、ごく普通の生活を営むことができることを原点に、いつまでも安心して暮らし続けられるように、心のふれあいを大切にして、医療法人と連携し保健・医療・福祉サービスの一体的な提供を心がけてまいりました。

2025年に向けた基本的な視点として地域包括ケアシステムの推進、自立支援・重度化防止に資する質の高い介護サービスの実現、多様な人材の確保と生産性の向上、介護サービスの適正化・重点化を通じた安定性・持続可能性の確保が挙げられ、支えられる側、支える側が役割を持って活躍する社会で、社会福祉法人が担う役割は極めて大きくなっています。地域共生社会の実現に向けた取り組みが推進されるなか、サービスにおいて目指すべき自立は「自助的自立と依存的自立」、「介護の社会化から地域化」へ、更に「医療の福祉化から福祉の医療化」への社会的コストの問題から政策誘導されてきています。介護人材確保に向けた取り組みでは、将来は当たり前になっているでしょうが、外国人の就労、介護職のモチベーションアップと負担軽減を目的に北九州市ではロボット特区として介護ロボットの活用・ICT化の導入が進んでいます。

平成から令和へ時代は移りますが、私たちはより一層地域に根差した社会福祉法人となり、今日まで培ってきた経験を活かし、2040年に向けこれからの20年を地域の一員として、職員一丸となって取り組み、保育、高齢、障がい事業まで、利用する方も、働く方もしあわせを実感できる、新時代に合わせたより良いサービスの提供を目指し、地域貢献できるように努力してまいりますので、今後ともご指導ご鞭撻のほど賜りますよう、心からお願い申し上げます。



プロムナードとばた
家族会代表 平川 博海

「感銘」

このたび、社会福祉法人いわき福祉会が創立二十周年を迎えられたこと、まことにおめでとうございます。

住民の幸福と自立した生活を支援する各種サービスを提供し、その活動を積極的に推進してこられましたことに、心から敬意を表します。とくに、平成二十四年に創設された、複合型福祉施設プロムナードとばたでは、介護業務に取り組む職員の皆さんの姿勢に、家族会の一人として深い感銘を受けました。

職員の一人ひとりが常に笑顔絶やさず、また、やさしい言葉かけは、いわき福祉会のこれまでの長年にわたる真摯な取り組みそのものであろうと思います。介護人材の不足や、変動する社会福祉事業など、きびしい状況の中、これからは、さらに働きやすい環境づくりが求められるでしょう。

今後とも、いわき福祉会のご活躍を期待いたします。



ボランティア牧山
吉田 君子

平成7年、牧山いわき苑が建設中で素晴らしく大きな施設ができると思っていました。丁度その頃、佐々木卓司氏よりボランティアの会をという要請があり、何かお役に立てるならと思っていた時、市より飯塚菰田地区の社協関係が自立的な活動をしているとの事で見学会に参加して感銘を受け、皆さんにボランティアへの参加をお願いいたしました。当時はボランティア活動は珍しく、20名の方々の同意を得て牧山いわき苑の岩村事務長のもと、職員さんより車椅子の介助のための使用講習を受けたり、シーツ交換や、入浴者の衣服の着脱介助、洗髪後のドライヤー整髪など、皆さん丁寧に一生懸命にいたしました。

平成10年4月、やすらぎの郷牧山が完成後、やすらぎの郷牧山で活動を開始しました。使用済みおむつを大袋に入れて整理、太陽セランドが回収していました。布おむつをたたんで整理また、高塔山や金比羅山、夜宮の菖蒲池、桃園の桜の名所など、車椅子の方を車椅子に乗せてスイスイと押して活気がありました。あれから20年、ボランティアの皆さんも歳を重ね、若い時のような活気ある活動はできなくなりましたが、タオル、おしぼりたたみ、洗濯物の整理、バザー等を手伝い、祇園祭の見学に若い人が車椅子の介助に参加しています。

ボランティアを通して皆さんとのふれあいの中で楽しいこと、人と人のつながり、和気あいあいとできたこと、施設長様はじめ職員の皆様の優しいご指導で今回まで続いております。今後も末長く発展のため、若い人との世代交代をしてボランティア牧山が末長く続けられるようにと考えています。



社会福祉法人いわき福祉会 評議員
牧山東まちづくり協議会 会長
牧山東地区社会福祉協議会 会長
松本 剛重

やすらぎの郷牧山開設二十周年、誠にありがとうございます。

地域の活動拠点牧山東市民センターが施設に近く、所用で受付窓口に向うことがありますが、来客の気配だけで事務所の皆さんが窓口に笑顔をむけられ、誰かがすぐ手をとめて進んで対応される心配り。施設全体に思いやりが行き届いているようで、いつも感心させられます。

平成15年、やすらぎの郷牧山に初めて伺った時に、玄関近くで開設記念の植樹と「やすらぎの郷牧山を育てる会」の木碑を見て、この施設が地元の大きな期待の下に誕生したことを強く感じました。

その折に、地域活動の大先輩が『医療と介護を両立できるいわきグループを、住民のために地域のまちづくりの一環として応援したい』と言われたことが今も印象に残っています。

牧山東地区の一番大きな交流行事「みんなでワッショイ川まつり」の時、長年に亘りやすらぎの郷牧山と地域の行動で入所者を市民センターに避難させる防災訓練を実施しています。これは災害時相互支援協定に基づくもので、地域連携の精神が永く続いていることは地域の誇りです。

ここ数年、牧山東地区では高齢者対象の茶話会場「ご近所サロン」を4か所で開いています。ここにも折々にやすらぎの郷牧山からスタッフが応援に来られ、小運動や脳トレゲームなど楽しい交流に協力いただき、とても助かっています。

少子高齢化の急速な変動や、ニーズの多様化で国の福祉制度も変革が続いています。地域包括ケアの推進で、私たち地域住民も単なる利用依存だけでなく、活動を共に担っていかざるを得ない時代にさしかかっているようにあります。

今後さらなるご活躍を祈念いたします。

「永く続く連携は、地域の誇りです」



沿革

平成9年5月12日	社会福祉法人いわき福祉会の設立
平成10年4月1日	やすらぎの郷牧山 開設 (定床:50名 ショートステイ:25名 デイサービス:23名)
平成11年3月1日	居宅介護等事業(ホームヘルプ)の受託経営について認可を得る
平成11年11月1日	北九州市モデル事業 訪問給食配食事業認可(戸畑区)
平成12年2月1日	ケアハウス金刀比羅開設 (定員:50名)
平成12年4月1日	介護保険事業者指定 居宅介護支援事業 ケアプランサービスセンター開始 デイサービスセンター (定員:40名 [介護:30名・痴呆:10名に増員]) 小規模作業所「はばたけ」 開設
平成12年8月1日	やすらぎの郷牧山 (定床:60名(5床増床、ショートステイ5床転用) ショートステイ床:20名)
平成13年10月1日	身体障害者小規模通所授産施設(はばたけ)の認可を得る
平成14年2月1日	やすらぎの郷牧山 (定床10床増床) (特養定床:70名)
平成15年4月1日	身体障害者・知的障害者居宅介護(ホームヘルプ)事業者指定
平成16年1月15日	生活支援ハウス「ことひら」 開設 (定員:20名)
平成16年3月1日	ことひらデイサービスセンター 開設 (定員:20名)
平成18年11月1日	障がい福祉サービス事業所「はばたけ」の指定
平成19年12月1日	地域密着型介護老人福祉施設「ルグネットとばた」 開設 (29名)
平成21年4月1日	三六保育所 開設 (定員:90名) (北九州市より移譲)
平成23年4月1日	さんろくこどもえん 改築 (定員:90名) (通常・統合・延長・一時保育)
平成24年4月1日	複合型福祉施設「プロムナードとばた」 開設 (地域密着型特養:29名 グループホーム:18名 小規模多機能型居宅介護:25名) 障がい福祉サービス「あおとり」 (生活介護・就労移行支援・就労継続支援)
平成25年4月1日	初音保育所 開設 (定員:100名) (北九州市より移譲)
平成26年4月1日	はつねほいくえん 改築 (定員:100名) (通常・統合・延長・一時保育) 岡垣東部保育所 開設 (定員:100名) (岡垣町より移譲)
平成27年12月1日	やすらぎの郷牧山 (定床:78名 [8床増床、ショートステイ8床転用] ショートステイ床:12名)
平成28年4月1日	さんろくこどもえん (定員:100名 [10名増員])
平成30年4月1日	岡垣ほしのほいくえん改築 (定員:120名 [20名増員])

歴代役員

〈就任・退任日〉		〈就任・退任日〉	
平成9年05月13日 (設立時)	理事長 後藤 俊秀(新任) 理事 後藤 雅秀(新任) // 竹内 鑠(新任) // 大津留寿賀男(新任) // 越智 英明(新任) // 佐々木卓司(新任) // 竹内 清治(新任) // 横田 博保(新任) // 河野 竹史(新任) // 織田 彰(新任) 監事 長府 國夫(新任) // 富田 一郎(新任) // 魚住 正弘(新任)	平成15年11月19日	理事 川口 健治(退任)
		平成15年11月26日	// 藤井 清二(新任)
		平成17年05月12日	// 河野 竹史(退任)
		平成17年05月13日	理事 後藤 純子(新任)
		平成17年12月31日	// 秋本 道代(退任)
		平成18年01月01日	// 北野 金一(退任)
		平成19年08月31日	監事 村上 清一(退任)
		平成19年09月01日	// 重松 延壽(新任)
		平成23年05月12日	理事 沖田 寛市(退任)
平成10年04月27日	理事 佐々木卓司(退任) // 川口 健治(新任) // 村上 清一(新任) // 川口 健治(退任)	平成23年05月13日	理事 内田 健一(新任)
平成10年11月20日	// 川口 健治(退任)	平成27年05月12日	監事 後藤 純子(退任)
平成10年12月07日	監事 魚住 正弘(退任)	平成27年05月13日	// 後藤俊一朗(新任)
平成11年05月12日	理事 村上 清一(退任)	平成29年05月25日	理事 後藤 雅秀(退任) // 大津留寿賀男(退任) // 越智 英明(新任) // 畑 実(退任) // 内田 健一(退任) // 北野 金一(退任)
平成11年05月13日	理事 魚住 正弘(新任) 監事 村上 清一(新任)		理事 後藤 俊秀(再任) // 竹内 鑠(再任) // 二文字正勝(再任) // 藤井 清二(再任) // 後藤俊一朗(再任) // 安藤 妙子(新任)
平成11年10月20日	理事 竹内 清治(退任) // 川口 健治(新任)		
平成12年01月11日	監事 富田 一郎(退任)		
平成12年01月12日	理事 富田 一郎(新任)		
平成13年05月12日	// 横田 博保(退任) // 魚住 正弘(退任)	平成29年05月26日	
平成13年05月13日	理事 横田 大介(新任) // 秋本 道代(新任)		
平成14年03月31日	理事 織田 彰(退任)		
平成14年04月01日	// 二文字正勝(新任)	監事 長府 國夫 // 重松 延壽	
平成15年03月18日	理事 横田 大介(退任) // 富田 一郎(退任)		
平成15年03月19日	理事 畑 実(新任) // 沖田 寛市(新任)	理事 竹内 鑠(退任) // 濱崎晋一郎(新任)	平成30年06月11日

やすらぎの郷牧山

Since 1998

やすらぎの郷牧山 特別養護老人ホーム

交通の便が良く、近隣に連携病院があるため急変時にも即時対応しています。緊急時の対応や受診がスムーズであり利用者、ご家族の安心に繋がっています。医療との連携体制が整っており、館内には看護師が多く配置されています。

最近では看取りの方も多く、ご家族との信頼もおひとりお一人のケアを最後までさせていただいております。看護師、介護支援専門員、介護福祉士の資格を持った職員が利用者個々の「思い」を大切にされた専門性の高いサービスを提供しています。「自立・自律」支援に向けて日頃からの心のケアを充実しています。



かわいい園児たちが
夏祭りを盛り上げてくれます!



やすらぎの郷牧山 ショートステイ

介護者が病気、冠婚葬祭その他の理由で家庭において介護できない場合、一定の期間入所できる事業です。自宅にこもりきりの孤立感 解消・心身機能の維持 回復だけでなく、ご家族の介護負担軽減などを目的として実施しています。交通の便が良い 病院と密な連携で急変時にも即時対応！ 広いハピリスぺース、機能訓練士から車椅子や杖、靴などの使用に関する助言も行っています 法人のいろいろな介護サポートが可能！

施設がおこなう楽しい行事がたくさん 滞在中は納涼祭・敬老会・文化祭・クリスマス会や外出レクリエーションなどにご参加いただけます 季節毎に施設内外で行われる多数の行事により四季の移ろいを実感していただき気分転換に繋がっています。

住み慣れた場所で元気ある日々を送っていただけるよう支援してまいります 広い空間とトレーニングマシンを利用して、ショートステイ中の訓練をおこないます。季節の食材を使用した、バランスの良いお食事です。行事食も豊富です。



やすらぎの郷牧山 デイサービス

広々とした浴槽にゆっくりと入れます。スタッフが付き添いますので安心・快適です！車椅子の方もリフト浴で気持ち良く入浴できます。日替わりで折り紙クラブや書道クラブ、抹茶クラブ、料理クラブなど、様々な活動を行なっています。（自由参加です）

また、月ごとの行事の他に、個別での買い物レクやおやつレクを取り入れています。短時間のプランなどお一人おひとりのお好みに合わせた広いハピスペースをご利用できます。機能訓練士もOT 1名 PT 2名在籍、器具も充実しています。



にぎり寿司に熱々の天ぷら☆
心をこめてつくりました！



いわき福祉会 ホームヘルプステーション

いわき福祉会ホームヘルプステーションは、介護保険制度開始から15年以上の経験を経て、地域の方々の信頼と実績を積んできました。

住み慣れた地域、住み慣れた環境での暮らしを続けられるよう、ニーズに沿ったサービスを提供します。法人内の連携を通して、要支援者、要介護、居宅介護、重度障害まで幅広く対応しています。

年長者の方、障がいをお持ちの方が“自立”を目指す中で、日常生活にお困りになったとき、ホームヘルパーを派遣し、日常生活の機能維持のお手伝いを、全力でサポートさせていただいております。



ベテランのヘルパー（平均勤務年数10.2年）が
安心の対応と実績で支援します！

- 近隣病院との密な連携で急変時にも即時対応！
- あらゆる介護のご相談も法人のいろいろな介護サポートで安心！
- 介護保険での対応が難しい場合もご相談いただけます！



やすらぎの郷牧山 ケアプランサービスセンター

18年間に渡り、介護の知識を幅広くを持った専門家（ケアマネジャー）が介護や支援を必要とする方や家族のご相談に応じてまいりました。

現在、やすらぎの郷牧山を拠点として、3名のケアマネジャーが戸畑区を中心に介護の必要な方の生活のサポートに日々奮闘しております。

サービスの内容

- 介護保険や介護の相談
- 居宅サービス（ケアプランの作成）
- 要介護認定にかかる申請等の代行
- 介護保険を利用した住宅改修などの相談
- 各サービス事業者（ヘルパー・デイサービス・訪問看護等）との連絡・調整
- 福祉用具（ベッド・車イス）などのレンタル・購入の相談



これからも地域と人に寄り添い、個々の心身の状況に応じて、適切な在宅サービスや施設サービスを利用できるよう、ご利用者様、ご家族と話し合いのうえ、ケアプランの作成やサービス事業者との連絡調整を行ってまいります。

いわき福祉会 訪問給食サービスセンター

健康維持にもっとも重要なことは毎日3回の『食事』です。しかし、毎日バランスの良い食事を3回作るのは大変です。そこで私たちは、少しでも日々の食事のお手伝いになればと考え、手作りのお弁当をご自宅までお届けしております。お弁当の配達をしながら安否確認をし、ご様子をお伺いしています。皆様がお弁当を心待ちにされているのが良く分かり、励みになります。これからも真心をこめてお届けいたします。



配食弁当の POINT

- 多種** いろいろな素材を使用
- 多様** 揚げ物・焼き物・煮物・あえものと調理方法も色々
- いい塩味** 味付けは濃くなく食べやすい味付

お問い合わせは
ご担当のケアマネジャー様
もしくは

地域包括支援センター戸畑1（ウエル戸畑） ☎093-861-2166
地域包括支援センター戸畑2（戸畑医師会館） ☎093-861-2165

- 施設名** 特別養護老人ホーム やすらぎの郷牧山
- 事業開始年月日** 平成10年4月1日
- 所在地** 北九州市戸畑区新川町3番33号
- 構造規模** 鉄筋コンクリート造 地上4階
- 敷地面積** 1,781.26㎡ **延床面積** 3542.21㎡
- 定員** 78名／短期入所生活介護 12名

〈歴代施設長〉

- 平成10年4月～平成14年3月 織田 章
- 平成14年4月～平成24年3月 二文字 正勝
- 平成24年4月～平成30年3月 北野 金一
- 平成30年3月～ 現在 熊谷 妙子



ルグネットとばた

Since 2007

北九州市で初めての「地域密着型介護老人福祉施設」として平成19年12月に開設し11年が経過しました。「住み慣れた地域で安心して住み続ける」をテーマとして走り続けて参りました。また、ユニット型の特性を活かしていち早く「看取り介護」にも取り組みその方らしい生き方に寄り添い多くの方々に心豊かな暮らしを提供することができました。これからも、笑顔が溢れる暮らしを提供できるよう邁進して参ります。



ユニット型という特徴を活かして、自分らしい空間づくりもでき、地域密着型という施設の場へ参加しています。施設内では、既設の行事やバスハイクと、日々楽しく過ごして頂いています。

施設名 地域密着型介護老人福祉施設 ルグネットとばた

事業開始年月日 平成19年12月19日

所在地 北九州市戸畑区丸町1丁目2番38号

構造規模 鉄骨造陸屋根 地上4階

敷地面積 470.3㎡

延床面積 945.46㎡

定員 29名

《歴代施設長》

平成19年12月～平成24年3月 二文字 正勝

平成24年4月～平成30年3月 北野 金一

平成30年4月～ 現在 熊谷 妙子



屋上緑化事業～CO2削減に向けて私たちにできることから始めます～

- ①受入れ施設 ルグネットとばた
- ②補助団体 北九州市環境局
- ③名称 北九州市民間建築物
屋上緑化補助事業
- ④交付年月日 平成20年3月28日
- ⑤補助金額 750,000円
- ⑥総工費 1,680,000円
- ⑦工事施工者 有限会社 菅原松好園

友人・家族・誰が訪れても気兼ねしないような開放的な空間で、近くに高いビルがないため展望が良く、若戸の花火大会も観賞できました。緑化整備により夏場は部屋の温度を下げ、冬場は保温に役立ち、環境問題を考えていくきっかけにもなれば、と考えています。



軽費老人ホーム ケアハウス金刀比羅

Since 2000

ケアハウス金刀比羅の春夏秋冬

ケアハウス金刀比羅は、一年を通じて草花が彩り、四季折々の景色が楽しめ、自然に恵まれた環境の中、「あんしん、ふれあい、ゆとり」をテーマに、金刀比羅診療所と隣接する福祉と医療の複合施設として開設しました。

60歳以上の方（ご夫婦の場合は、どちらかお一人が60歳以上）で、自炊ができない程度の身体機能の低下があり、日常生活に不安のある方等が入居されています。

ケアハウス金刀比羅で、一日でも長く過ごしていただけるよう、入居者の生活状況をしっかり把握し、ニーズに合ったサービスが提供できるよう支援を、また『生きがいや楽しみの持てる空間』が作れるよう心掛けております。

春



夏



秋



冬



敬老祝賀会



10周年記念式典



ケアハウス金刀比羅の行事

平成22年2月1日 10周年記念式典を行いました。

また、ケアハウス金刀比羅のメイン行事は、「敬老祝賀会」と「クリスマス会」美味しいお料理や企画に楽しまれています。

毎月の行事の中に、外部から講師にきていただいている習字クラブがあります。開設当初から来ていただいている先生に感謝しております。

- 施設名 軽費老人ホーム ケアハウス金刀比羅
- 事業開始年月日 平成12年2月1日
- 所在地 北九州市戸畑区金刀比羅町4番21号
- 構造規模 鉄筋コンクリート造 地上6階
- 敷地面積 994.39㎡ 延床面積 2890.02㎡
- 定員 50名

《歴代施設長》

平成12年2月～平成13年3月	魚住 正弘
平成13年4月～平成17年12月	秋本 道代
平成18年1月～平成21年6月	熊谷 妙子
平成21年7月～平成22年6月	石川 晃子
平成22年7月～平成30年3月	熊谷 妙子
平成30年4月～ 現在	西川 琴美



生活支援ハウスことひら・ ことひらデイサービスセンター

Since 2004

ケアハウス金刀比羅と同じ敷地内に立ち、北九州中央公園・金比羅池・いとうづの森に隣接した北九州屈指のロケーションの中にあります。住み慣れた地域・環境でいつまでも暮らし続ける事ができるよう地域密着型のデイサービスを併設しています。

開設当初のデイサービスは、利用されている方の大半が生活支援ハウスことひらに入居されている方でしたが、今では、同一敷地内の他施設で生活をされている方たちも利用されるようになりました。これからも「顔馴染みの関係の輪」が広がり、「あんしん」と「ゆとり」のある家庭的な環境で生活が送れるように支援を心掛けてまいります。

入居については、60歳以上の北九州在住の方で、一人暮らしをされていて、家族による援助を受ける事が困難な方、高齢の為独立して生活をする事が困難な方となっております。

デイサービスについては、小規模ならではのゆっくりとした空間で、家庭的な雰囲気の中、ゆっくりと過ごしていただいています。また、昼食と夕食の2食を提供しておりますので、一人暮らしの方やご家族がお仕事をされている方へ温かい夕食までの提供ができます。



毎月の行事

生活支援ハウスことひらは、隣接している複合施設と一緒に、避難訓練に参加しています。

ことひらデイサービスセンターは、多彩なレクリエーションを行っております。毎月、外部講師に来ていただくで行う、習字と美術クラブがあります。美術クラブでいろいろな作品と一緒に作成しています。



施設名 生活支援ハウスことひら

事業開始年月日 平成16年1月15日

所在地 北九州市戸畑区金比羅町4番30号

構造規模 鉄骨造陸屋根 6階建て

敷地面積 330.58㎡

延床面積 941.37㎡

定員 20名

事業所名 ことひらデイサービスセンター

事業開始年月日 平成16年3月1日 通所介護 定員20名

平成18年4月1日 小規模型通所介護 定員20名

平成28年4月1日 地域密着型通所介護 定員18名

《歴代施設長》

平成16年1月～平成30年3月 熊谷 妙子

平成30年4月～ 現在 西川 琴美



複合型福祉施設 プロムナードとばた

Since 2012

地域密着型 特別養護老人ホーム

定員29名

夜宮公園の菖蒲見学

お一人おひとりの生活暦を大切に「それまでの暮らしの継続」「その人らしさ」を支援しています。入居者の皆様が日々の生活をより豊かに笑顔多く過ごしていただけるよう、職員も明るく・楽しくをスローガンにチームケアをおこなっています。また「さいごまでプロムナードで…」と仰っていたたげることも多く、その方らしい看取りケアもおこなっています。



家族会での勉強会

季節のお食事
食べる楽しみ♪



テラスでおやつ♪



歯科衛生士による
口腔ケアへの取り組み

- 施設名 複合型福祉施設 プロムナードとばた
- 事業開始年月日 平成24年4月1日
- 所在地 北九州市戸畑区金比羅町4番40号
- 構造規模 鉄筋コンクリート造 地上6階 地下1階
- 敷地面積 1152.12㎡
- 延床面積 3532.68㎡
- 総工費 704,550千円
- 補助金 154,000千円（北九州市・国庫補助）
- 定員 地域密着型介護老人福祉施設 29名・認知症対応型共同生活介護 18名・小規模多機能型居宅介護・障がいサービス事業所・地域交流サロン





認知症対応型 共同生活介護

2ユニット
定員18名

その方にとっての「当たり前で普通の暮らし」が継続できるように支援をおこないます。また一日一日、一瞬一瞬の関わりを大切に「ここで生活して良かった」と心から思っていたいただけるように『一つひとつのケアに思いと気持ちを込めて』共に生活を楽しむケアを目指しています。



じゃが芋を植えました(´▽`)
こんなに大きくなりました



花より素敵な
二人の笑顔



よお〜草がやええるねえ…



平成 26 年度の敬老会での 1 コマです。
小多機、グループホームとの連携で行った敬老会の余興では衣装、カツラ、舞台背景まで皆で手分けして全て手作りで臨みました。日々の業務の合間に練習を重ねいざ本番に・・・会場は笑いの渦に巻かれ大盛況のもと終演となりました。
作る人演じる人、観る人が一体となった思い出の 1 枚です。



編み物は
ちょっぴりの
ちょいだわよ♪



小規模多機能型居宅介護

定員 25 名
通い 15 名
泊り 7 名

戸畑区内で初めての小規模多機能型居宅介護サービスとして開設しました。いつまでも在宅で暮らせるように、24 時間 365 日、顔なじみのスタッフが対応します。

住み慣れた地域での継続した暮らしを支援します。希望に応じて特養やグループホームへのゆるやかな住み替えが可能です。



柔軟な「通い」

緊急の「泊り」

安心な「訪問」

ご利用者様、ご家族様のライフスタイルに合わせたサービスの提供



地域交流サロン「しあわせ」

地域の方々と交流を行うスペースです。ギャラリーの展示会や無料カフェなどをおこないます。



Since 2012

障がい福祉サービス事業所

あおいとり

就労継続支援B型
生活介護

Iwaki Fukushima



障がい福祉



TEL : (093) 873-3053



あおいとり 管理者
和田 一哉

平成24年4月にスタートしたあおいとりも現在は38名に！！平均年齢も若く、とても活気あふれる事業所です。
しっかり自分の人生を楽しむように、毎日明るく元気に、作業や活動に取り組んでいます。

生きがい・やりがい・働きたい ～他人のよろこびを自分のよろこびに～

あおいとりでは、プロムナード内や関連施設の清掃や洗濯、サロンなどさまざまな作業を行なっています。人と関わる作業や活動が多く、その中で色々なことを日々学んでいます。

「ありがとう」の言葉で、またがんばれる…
自分のできることが、他人のよろこびにつながる…
工賃を得るだけではない喜びがたくさんあります。
利用者様が自信を持っていきいきと作業をしている！
そんな姿はあおい通りの自慢です★



基本の(き)を大切に!!

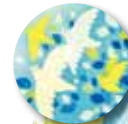
人は他人との関わりなしでは生きていけない。
だからこそ、作業ができるだけでなく誰からも愛される人になることが大切。
…あおいとりはそう考えています。
あいさつ、身だしなみ、時間を守ることを中心に、社会人として大切なことなどを作業や様々な生活場面、グループ学習会などを通して学んでいます。
あおい通りの(あ)はあいさつの(あ)☆
あおいとりからステキなあいさつ発信中!



基本の(き)の
SST
(社会生活技能訓練)



サービス部門



障がい福祉サービス事業所
就労継続支援B型

はばたけ

TEL : (093) 873-8602

働くよろこび はばたく力

はばたけでは、利用者様の個性に合わせて、刺し子のふきんをはじめとした手作り商品の作製、高齢者施設内の浴室清掃やリハビリ助手、企業からの受注作業など、様々な作業をおこなっています。

一生懸命に働きたれかによろこんでらう…
そのよろこびを自分のはばたく力にかえて、それぞれの生きがい、やりがい、働きがいを大切に、日々いろいろなことに取り組んでいます。

19年前に小規模作業所からスタートしたはばたけ。平成18年に就労継続支援B型として認可を受け、今日まで、たくさんの方々との出逢いがありました。現在は15名のご利用者様と共に、温かい雰囲気の中でそれぞれの目標に向かってがんばっています。



はばたけ 管理者
丸谷 由香



えがお あいさつ
ありがとう♪
♪😊



ダンスチーム
HATCH'SS



ほんと安心できる居場所に… ずっと活躍できる居場所を…

平均年齢は少し高めのはばたけ。独居の方もおられ、みんなで支え合いながら、ここに来れば安心と思える居場所づくりや、あなたがいてくれてうれしいというあたたかい雰囲気を大切にしています。60代のご利用も多く、自分にできる事を活かして、しっかり活躍されています★

さんろくこどもえん



さんろくこどもえんでは

「子どもたちの最善の利益を尊重」することを第一義とした共通理念をもって保育に努めています。

子どもたちは自ら伸びていく無限の可能性を持っているという特性を尊重し、「園外保育」「栽培活動」「クッキング」「体操教室」「えいごであそぼう」など豊富な実際の経験から五感に刺激のある保育を行っています。



体操教室



♡ 毎日が楽しい♡
さんろくこどもえん



生活発表会



小林利次様より毎年寄贈の『こばやしぶんこ』の絵本は、貸し出し図書として子ども達の楽しみの1つとなっています。

又、5歳児は棒のぼりを運動会で披露し、たくましく成長した姿や、卒園式でのお茶でおもてなしをする姿は保護者に大きな感動を与え、園の伝統となっています。

これからは、社会の変化に沿いつつ、子どもたちの心身の健やかな成長のために、保護者のニーズに寄り添い保育園の役割を果たすために職員は研鑽を高め、保護者と地域に信頼される暖かい保育園を目指しています。





子ども達同士の関わりを通して創造性、社会性、思いやりなどを育てています。遊びや生活の中でさまざまな体験を通して子どもに育みたい資質・能力の自発的活動・主体的生活や言葉による自己を発揮できるよう発達支援を行っています。



「園外保育」「朝のマラソン」「体操教室」「スイミング教室（年長児）」「サッカー教室」などを通して丈夫な体作りを行っています。また、えいご教室、硬筆教室も行っています。

☆こんな活動を行っています☆



園内の畑で
作った玉ねぎ



クッキング



西日本スイミングに
月に1回通っています！



公園ゴミ拾い



体操教室



あそびの研修

園内の菜園では収穫した野菜を「クッキング」に取り入れ「食育」への関心に繋げています。また地域と連携し、花いっぱい運動や清掃活動など環境問題にも関心を持ちエコ活動では自然や物を大切にする心が育つように取り組んでいます。保護者と信頼関係を築き、協力のもと地域に根づける保育園をめざし職員には園内、外の研修を取り入れ資質・専門性の向上に努めています。



おかがきほしのほいくえんでは

豊かな自然の中で豊かな心を育み、
笑顔いっぱいの子に育てられますように。

- 1. 元気に挨拶
 - 1. 仲良くしよう
 - 1. ありがとうの気持ちを大切に
- 子どもを真ん中においたも育てを。
保育士と保護者の皆様や地域の皆様と一緒に
行っていく保育園を目指しています。



お店屋さんごっこ

地域と共に育つ岡垣っ子



砂場遊び



もちつき



制作風景

地域の方々との触れ合いの中から、昔ながらの伝統を知り、
やさしさと思いやりが育まれています。自分の思いをきち
んと伝えられる子どもたちに成長しています。広い園庭、
そして自然いっぱいの中でのびのびと成長していきます。

三園合同綱引き交流会



さんろくこどもえん

施設名 認可保育所 さんろくこどもえん

事業開始年月日 平成21年4月1日

所在地 北九州市戸畑区三六町10番6号

構造規模 鉄筋コンクリート造 地上2階

敷地面積 1028.69㎡

延床面積 980.50㎡

定員 100名

一時・延長保育

《歴代施設長》

平成21年4月～平成25年3月 今津 尚子
平成25年4月～ 現在 室之園 郁代



▲□□□□□



▲□□□□□



▲□□□□□

はつねほいくえん

施設名 認可保育所 はつねほいくえん

事業開始年月日 平成25年4月1日

所在地 北九州市戸畑区新川町3番5号

構造規模 鉄筋コンクリート造 地上2階

敷地面積 1244.88㎡

延床面積 998.44㎡

定員 100名

一時・延長・休日保育

《歴代施設長》

平成25年4月～平成26年3月 今津 尚子
平成26年4月～平成29年3月 石井 美鈴
平成29年4月～ 現在 荒尾 市子



▲1階 サンプルーム



▲1階 ホール



▲2階 遊戯室

おかがき★ほいくえん

施設名 認可保育所 岡垣ほしのほいくえん

事業開始年月日 平成26年4月1日

所在地 遠賀郡岡垣町東松原1丁目3番1号

構造規模 木造合金かわらぶき 地上2階

敷地面積 2192.7㎡

延床面積 911.26㎡

定員 120名

一時・延長保育

《歴代施設長》

平成28年4月～ 現在 首藤 恵子



▲保育室



▲エントランス



▲遊戯室



▲□□□□□□□□□□



▲□□□□□□□□□□



▲□□□□□□□□□□



▲□□□□□□□□□□



▲□□□□□□□□□□



▲□□□□□□□□□□

思い出写真館



▲□□□□□□□□□□



▲デイサービス北海道フェア



▲□□□□□□□□□□



▲ボランティア牧山様



▲平成 16 年やすらぎ運動会



▲北欧研修



▲□□□□□□□□□□



▲□□□□□□□□□□



▲□□□□□□□□□□



▲□□□□□□□□□□



▲□□□□□□□□□□



▲□□□□□□□□□□



▲□□□□□□□□□□

ご家族・ご利用者との つながり



▲□□□□□□□□□□



▲□□□□□□□□□□



▲□□□□□□□□□□



いわき福祉会を 支えてくださった ボランティアの皆さん





地域貢献事業



私たちいわき福祉会は、「地域に根ざし地域と共に歩む社会福祉法人」として、社会貢献、地域発展のために日常的に地域とつながり、協力を得ながら地域福祉の推進に努めています。

地域自慢の拠点として、また地域の一員として地域から望まれる存在となる取組みを実施しています。

地域・事業に対する方針



- ① 「ワンストップ化」を確立し、医療・保健・福祉その他関係機関との連携を密にする。
- ② ボランティア、各種学校、地域団体などと日常的に交流を図る。
- ③ 制度の狭間・ニーズに対して新時代に即応した先駆的な事業の創出を計画する。

福祉資源の有効活用

地域への取り組み・活動内容

- 防災相互応援協定締結 一枝地区・福柳木地区・牧山東地区
- 「福祉の避難所」登録 やすらぎの郷牧山・プロムナードとばた
- 「赤ちゃんの駅」登録 プロムナードとばた地域交流サロン
- 「まちなか避暑地」登録 プロムナードとばた地域交流サロン
- 西一枝地区サロン活動 プロムナードとばた
- 西戸畑地区サロン活動 やすらぎの郷牧山
- 「まちかど介護相談室」登録 やすらぎの郷牧山・プロムナードとばた
- まちかど救命士のいる事業所登録 まちかど救命士3名
- 人権の約束事運動「ほっとハート北九州」への取り組み
- 消防団協力事業所 2施設登録(消防団員 11名/男性 8名・女性 3名)
 - * 自治会加入、自治会員として活動・会議参加
 - * 避難訓練
 - * 学生ボランティアの受入れ
 - * 地域行事への参加 (ほたるまつり、夏祭り、文化祭、餅つき等)
 - * 清掃活動
 - * 餅つき大会
 - * 中学校へ介護の出前授業

地域活動の様子



施設周辺の清掃活動



西とばた地区サロン活動



一枝納涼祭出店



子供会
おみこし



地域・消防合同消火訓練



あつたかサロン西一枝



ほたる祭り
出店



屋内消火栓操法大会 初優勝



H28・3月

24時間テレビ号贈呈式

平成27年度には、日本財団様より「助成福祉車両ハイゼット」を、24時間テレビ様より「福祉車両バネット」を贈呈していただきました



地域連携室

お問い合わせ等こちらまでご連絡ください

特別養護老人ホームやすらぎの郷牧山 地域連携室 TEL/883-3133
複合型福祉施設プロムナードとばた 地域連携室 TEL/873-3050

人材育成事業

職員の意欲能力の向上のために

いわき福祉会では、感性豊かな人材を育み、サービスの向上を職員一丸となっておこなうため、新人から管理者まで統一化した、全職員へ行き届く人材育成方法を導入しています。

- 職場内外の研修を充実させる
- キャリアアップシステム・人事考課制度を採用する
- 様々な職種の実験でスキルアップを目指す



いわき福祉会 職員教育の基本方針

- I 人権感覚のある感性豊かな人間になり明るく生き生きと暮らせるように支援する。
- II 組織の為に何が出来るか、全体のために 自分を活かし、業務を円滑に遂行できる体制を強化する。
- III リーダーシップとフォロワーシップ。自ら動ける人材となるため、OJTを効果的に実践する。

1. 研修体系に基づき行われる様々な研修

いわき福祉会では、様々なテーマでの勉強会を開催し、介護や援助技術の向上を図っています。リーダー研修・新人研修・フォローアップ研修・腰痛予防 メンタルヘルス・ワークライフバランス・施設内勉強会など、様々な研修を体系別に整え、「学びながら育つ」環境を提供しています。

また、メンタルヘルス研修なども取り入れ、精神面でのフォローや、外部講師を招いて新しい知識や技術を学ぶなど、職員ひとり一人が自己成長を感じられるようなフォローアップ体制や研修計画を実施しています。



- 奨学金返済補助金制度
- 喀痰吸引研修
- キャリアアップ研修
- 他各種資格
- 研修補助費あり

2. 独自に構築したキャリアパス・研修体系

知識学習のみならず、教養力と実践力を兼ね備えた人材を育成すべく、中長期計画によるケア基礎研修を実践しています。また、総合職としてマネジメントの幅広い視点を持つ人材を養成しています。



(1) 昇進・昇格基準の作成、人事考課制度の導入

- 昇進・昇格に際しての規程を定める。
- 職員の業績・能力・態度などを客観的に評価する人事考課制度を導入する。

(2) 能力・成果に応じた給与制度の構築

- 職能給や業績給の導入等、年齢や経験年数だけでなく、能力や成果等からみて給与決定を行う。
- 職員の勤務成績（人事考課）に基づき、昇給、賞与など、仕事に対する職員のインセンティブを引き出すような給与制度とする。

(3) 昇格と資格要件をリンクさせるキャリアパス構築

- 独自のキャリアパス制度を導入し、受けるべき時期や階級別の研修を昇格の要件として明瞭化する。

3. 日常業務の中での研修・技術指導を行う

特技や長所が活かせる職場づくり、やりがいや楽しめる職場づくりを率先し、目標を定め、どのようにアプローチすれば実現可能になるか等を共に考え、スキルアップ・技術指導を手厚くおこなっております。

(1) OJTの充実

- 新人・中堅・ベテランにあわせたOJTを計画的に実施し、それぞれに期待されるもの、目標、自己分析、反省等を定期的に行える機会をもつ。
- 専門性の高さを追求するととどまらず、マナーや言葉遣い、身だしなみ等を基本とした社会性の高い職員の育成に努める。
- 育成のための部署を設置し、公私共に心の負担を軽くしえる場所を設け、精神的に追い込まれないようサポートする。

(2) 女性が働く施設として

- 職員としてのほたらきのみならず、私生活でも様々な役割を担っている女性が多いことを考慮した福利厚生に努める。
- 産休・育児・介護休暇等をとりやすく、復帰しやすい環境整備に努める。
- 保育所や学童保育所での子供の保育時間を考慮した勤務体制づくりに努める。



	男	女	計
正職	25	126	151
嘱託	2	40	42
臨時・パート	22	118	140
合計	49	284	333



※平成31年4月1日現在

平成29年度は「北九州市魅力ある介護の職場作り表彰」にて優秀賞を受賞しました

職員の就業環境の改善に対する意識の醸成を図り、介護人材の定着に繋がっています。

受賞テーマ 「職員の就業環境の向上と自己実現の支援」

(取り組みについて)

平成9年に社会福祉法人として設立し、介護保険制度が始まる前の措置制度時代より新卒採用をすすめてきました。現在は当初新卒採用したスタッフが中堅となり、チームリーダーとして活躍していくようになっており、子供を産んでも働きたいという職員が増えてきています。

経験ある職員が子育てのために退職するのはもったいないため、出来る限り就業環境を整え、育児制度や福祉厚生制度を利用するよう積極的に促してまいりました。継続して積極的に取り組んできたところ、中堅職員の離職の減少につながっていききました。平成26年度～平成28年度の3年間の介護施設の育児休暇取得者は17名。現在の取得者のうち、約半数以上が平成26年度以前に出産した2人目以上の育児休暇取得者であり、安心してライフプランを叶えられる環境が整ってきました。子育てがひと段落した職員はフルタイムシフトの復帰など進んでおこなっております。

また、ご家族と、妊娠や子育てについての話題から交流が増えたり、スタッフが子供を連れて会社に来る事で利用者を喜ばせる事ができ、職場や施設が明るくなりました。加えて、妊娠したスタッフに対し周りが協力し支え合っていくことでスタッフ同士の協調性が育ちました。

今後も子育て支援の人が増えてきた時の人員配置（パートの補充など）や産休の代替えについて常に考慮していくことは課題ですが、引き続き就業環境を整え、人材の定着を図ってまいります。

介護事業の年間行事

4月

■お花見

お花見



5月

■母の日

■ほたる祭り参加

プロムナードとばた



6月

■菖蒲・紫陽花見学

■父の日



7月

■七夕祭り

■くきのうみ花火大会見学

ルグネットとばた

■戸畑祇園

(打込み・見学)

8月

■夏祭り・納涼祭

■一枝市民センター納涼祭参加

プロムナードとばた

9月

■敬老会

■バスハイク



敬老会

10月

■川祭り参加

やすらぎの郷牧山・ルグネットとばた

■市民センター文化祭参加

■収穫祭

やすらぎの郷牧山・ルグネットとばた

11月

■文化祭

ことひら

■年長者作品展 出展・見学



12月

■忘年会・クリスマス会

■餅つき プロムナードとばた



クリスマス会

1月

■新年会

■初詣

新年会



初詣

2月

■節分祭



3月

■ひな祭り・ひな飾り



- * 毎月、誕生会があります。
- * 消防訓練は、年2回行っています。



ほいくえんの ねんかんぎょうじ



- 入園進級式
- 保護者会総会 さんろくはつね
- クラス懇談会



- 親子遠足
- 健康診断
- 卒園児招待会 さんろくはつね
- 保護者会総会 おかがき



- 保育参加・試食会 さんろくはつね
- 老人ホーム訪問 おかがき
- 歯科検診



- 七夕まつり
- プール開き
- 夕涼み会・夏まつり
- 保育参観(4歳児) おかがき



- プール大会



- 敬老会 さんろくはつね
- 運動会 おかがき



- 運動会 さんろくはつね
- 三園合同 綱引き交流会
- 秋の遠足
- 健康診断
- 保育参観(3歳児) おかがき



- 勤労感謝の日訪問
- トリムマラソン おかがき



- 生活発表会
- クリスマス会
- もちつき



- 保育参加・講演会
- 保育参観(2歳児) おかがき



- 豆まき
- 卒園旅行 さんろくはつね
- 作品展
- 保育参観(5歳児) おかがき



- 卒園式
- ひなまつり
- お別れ遠足
- お別れ会・お別れパーティ

- * 毎月、誕生会、避難訓練があります。
さんろくこどもえん 体操教室、えいごであそぼう
はつねほいくえん 体操教室、スイミング、硬筆、えいごきょうしつ
おかがきほしのほいくえん 体操教室・CIR 国際交流員との英語交流、読み聞かせ会があります。
- * 交通安全教室、コンサート、観劇などもあります。
- * 個人懇談会は、年2回行っています。



北野 金一
平成24年4月～平成30年3月
「やすらぎの郷牧山」「ルグネットとばた」施設長

いわき福祉会との思い出

創立20周年を迎えますこと、謹んでお慶び申し上げます。

私は、銀行を定年退職して平成13年10月に医療法人医和基会に入社その後医和基会グループの社会福祉法人いわき福祉会担当として勤務して参りましたが昨年3月末に16年6ヶ月の勤務を終了しました。本年5月に「いわき福祉会」が20周年を迎えるにあたり勤務の思い出を綴ってみました。

「医和基会」で人事・経理業務を担当していましたが「いわき福祉会」の事業拡大に伴い、平成18年1月に「いわき福祉会」へ経理担当兼務として赴任しました。

いわき福祉会での思い出は平成19年12月「ルグネットとばた」を開設、平成21年4月「三六保育所」を開設（平成23年3月改築「さんろくこどもえん」に改称）を皮切りに平成24年4月複合型福祉施設「プロムナードとばた」の開設やその後も二つの保育園開設と改築など、施設の新設が続き経理担当として資金繰りに苦労しましたが、これも今では記憶に残る思い出です。

平成24年4月複合型施設「プロムナードとばた」の開設に伴い、介護現場の経験のない私が法人の機関事業所でもある特別養老老人ホーム「やすらぎの郷牧山」の施設長の任命を受け「ルグネットとばた」施設長も兼任することとなり非常に戸惑いましたが、経験豊富な介護長や看護師長を中心に、各職員の協力により事故もなく無事に施設長業務を遂行することができました。

施設長として特に記憶に残ることは各季節における行事、中でも「納涼祭・敬老会・収穫祭」等での余興中での入所者・利用者様の嬉しそうな笑顔と終了時に「施設長今日は楽しかったよ」と言って手を握ってくれたことは、今でも忘れない思い出となりました。

入社以来最大の思い出は、入社時理事長より事業拡大は当然ながら早期に新病院の建設が最大の目標であるとの訓示があり、10数年の年月を要しましたが念願である病院建設が決まり、建設事業に加わり平成28年7月に新病院が竣工し「戸畑総合病院」として開院したことです。

全国的な介護士・保育士不足の中、全職員が一丸となり法人理念を守り努力した結果が「いわき福祉会」の発展に繋がったのではないのでしょうか、どうか職員のみなさん更なる事業拡大に向かって各自の仕事に自信と誇りを持って業務に邁進して下さい。

最後になりましたが、いわき福祉会が30年、50年と末永く発展されますことと、職員皆様のご健勝をお祈りします。



監事の仕事を終えて

創立20周年おめでとうございます。

北九州市の介護福祉の中核としての発展が目覚ましくうれしいばかりです。私が監事の任命を受けたのが平成19年、早12年。その間何ができたのかと反省ばかりです。

私は市役所退職後3年して特別養護施設の施設長を任命されて初めての福祉。そのとき両親を介護した経験や海外出張の時受けた機内サービスの「おもてなし」の心が基本になっている気がします。監事を引き受けた時もその気持ちを大事にして、入所者の満足度、それを成し遂げる職員の処遇面、それらを支える改善対策などいろいろ意見も述べました。

これからも介護福祉や児童福祉で、ますます発展されることと思いますが、お年寄りや子どもたちが本当にそこで過ごしたいと思えるような施設を目指してください。

81歳になる私が望む施設は自主性の保てる所です。

今期で退任します。お世話になりました。



なんといっても、私の心に深く残っているのは、平成24年4月1日の「複合型福祉施設プロムナードとばた」様の開所を迎えられた時のことです。

満開の桜の中、正面の曲線がやさしく迎えてくれる建物のフロアを私共が納得いくまで磨き上げることができました。そして、バリ島より直接買い付けられた、温かみのある重厚な家具の数々や絵画が宝石のようにちりばめられた特別な空間にゲストをお迎えする、そんなステキなイベントの瞬間に私共が参加させていただけたことは今でも忘れることができません。

また、深まりゆく秋を彩るようにプロムナードを覆う素晴らしいロケーションと職員様の温かい笑顔の全てがいつまでも入居者様や散歩をしている人々の心を和ませてくれていると、今もお伺いする度に感じるどころです。

この度は「いわき福祉会様の創立20周年」、誠にありがとうございます。



医療法人 医和基会 戸畑総合病院	〒804-0025 福岡県北九州市戸畑区福柳木1丁目3-33	TEL 093-871-2760 FAX 093-871-3990
療養介護事業所 牧山療養院 (平成29年6月より)	〒804-0066 福岡県北九州市戸畑区初音町13-13	TEL 093-588-1040 FAX 093-588-1060
介護老人保健施設 牧山いわき苑	〒804-0053 福岡県北九州市戸畑区牧山1丁目1-1	TEL 093-871-3991 FAX 093-871-3996
金刀比羅診療所	〒804-0022 福岡県北九州市戸畑区金比羅4-19	TEL 093-873-8733 FAX 093-873-8735
認知症対応型共同生活介護 グループホーム金刀比羅	〒804-0022 福岡県北九州市戸畑区金比羅4-29	TEL 093-873-8731 FAX 093-873-8732
高齢者向け優良賃貸住宅 セニアハウス金刀比羅	〒804-0022 福岡県北九州市戸畑区金比羅4-29	TEL 093-873-8775 FAX 093-873-8732

特別養護老人ホーム やすらぎの郷牧山	〒804-0065 福岡県北九州市戸畑区新川町3-33	TEL 093-883-3133 ☒ yasuragi@iwakifukushikai.jp
地域密着型特別養護老人ホーム ルグネットとばた	〒804-0052 福岡県北九州市戸畑区丸町1-2-38	TEL 093-881-8200 ☒ lugnet@iwakifukushikai.jp
軽費老人ホーム ケアハウス金刀比羅	〒804-0022 福岡県北九州市戸畑区金比羅町4-21	TEL 093-873-3600 ☒ konpira@iwakifukushikai.jp
生活支援ハウス ことひら	〒804-0022 福岡県北九州市戸畑区金比羅町4-30	TEL 093-873-3630 ☒ kotohira@iwakifukushikai.jp
複合型福祉施設 プロムナードとばた	〒804-0022 福岡県北九州市戸畑区金比羅町4-40	TEL 093-873-3050 ☒ promenade@iwakifukushikai.jp

- 特別養護老人ホーム……………定員78名
- ショートステイ……………定員12名
- デイサービスセンター……………定員40名
- ホームヘルプステーション
- ケアプランサービスセンター
- 訪問給食サービスセンター

- 地域密着型特別養護老人ホーム…定員29名

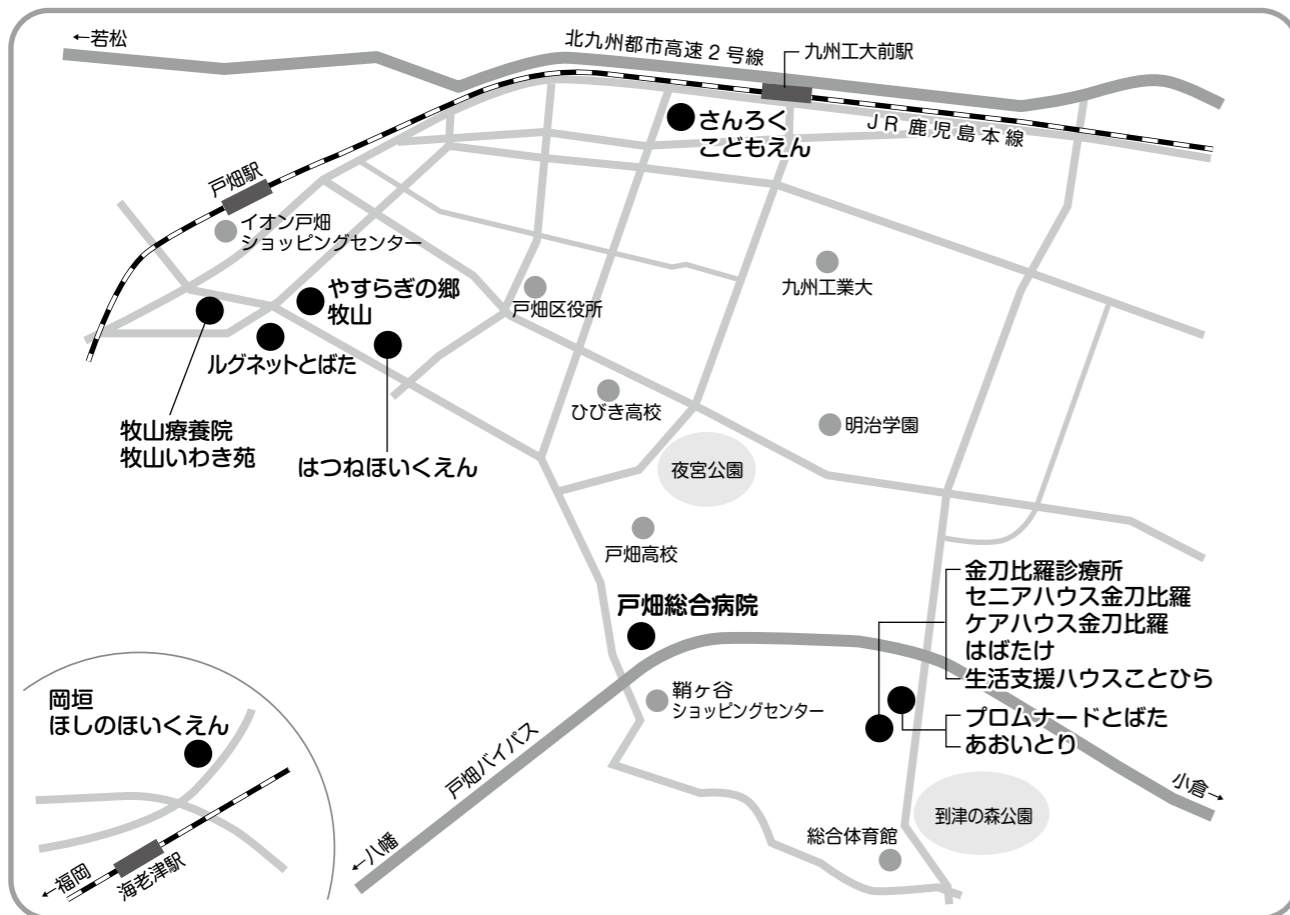
- ケアハウス……………定員50名
- 障がい福祉サービス事業所 はばたけ…定員20名

- 生活支援ハウス……………定員20名
- デイサービスセンター……………定員20名

- 地域密着型特別養護老人ホーム…定員29名
- グループホーム……………定員18名
- 小規模多機能型居宅介護……………定員25名
- 障がい福祉サービス事業所 あおいとり…定員40名

認可保育園

さんろくこどもえん	〒804-0091 福岡県北九州市戸畑区三六町10-6	TEL 093-871-3467 ☒ sanroku@iwakifukushikai.jp
はつねほいくえん	〒804-0065 福岡県北九州市戸畑区新川町3-5	TEL 093-871-3468 ☒ hatsune@iwakifukushikai.jp
岡垣ほしのほいくえん	〒811-4228 福岡県遠賀郡岡垣町東松原1-3-1	TEL 093-282-0073 ☒ okagaki_tobu@iwakifukushikai.jp



研究発表

九社連(九州社会福祉協議会連合会)老人福祉施設協議会職員 研究発表

九州各県の老人福祉施設職員が一堂に会し、実践報告等を行う大会です。活動成果や課題から学び、それぞれの職場で活かすことはもちろん、九州各地の職員と交流を図ることも目的に毎年2日間の日程で開催されています。

平成27年に鹿児島県で開催された同大会では、「ルグネットとばた」から3人の職員が看取り介護の報告を行いました。

- 主催…九州社会福祉協議会連合会
- 開催日…平成27年7月23日(木)～24日(金)
- 開催地…鹿児島県鹿児島市
- 発表テーマ…「最期までその人らしい生活を～看取り介護を実践して～」
- 発表者…ルグネットとばた 介護主任 麻生 祐
生活相談員 橋本 知樹
機能訓練指導員 比嘉 美紀

最期までその人らしい生活を
～看取り介護を実践して～

ルグネットとばた 介護主任 麻生 祐
生活相談員 橋本 知樹
機能訓練指導員 比嘉 美紀

ルグネットとばた

- 定員29名(3ユニット)
- 平均要介護度 3.8
- 小規模のためアットホーム
- 個人や家族の希望に沿った個別ケアに力を入れている
- 介護士19名 生活相談員1名
- 看護師2名 管理栄養士1名
- 機能訓練指導員1名
- 希望により看取り介護を実施

その人らしい生活を
目指して

ご自宅にお仏壇参り
お孫さんと一緒に

看取り介護を実践して

- 看取りといっても特別なことをする訳でなく、普通の生活を普通に行えることが大切だと感じた。
- 「死」に対し恐れを感じていたが、最後まで看取れたことで 職員の自信にも繋がった。
- その方の生きてきた軌跡や人生を知り、その人らしく生きることを支援することが重要だと感じた。
- ここに来て本当に良かったと思えるような施設づくりを目指したい。

大きな安心とやすらぎに包まれて
住み慣れた地域で明るく楽しく暮らせるために

8つの拠点で18の福祉事業を真剣に誠実に取り組んでいます。

社会福祉法人 いわき福祉会

「みんなで支える あったか介護」

11月11日は、介護について理解と認識を深め、利用者及びそのご家族、介護従事者などを支援するとともに、地域社会における支え合いや交流を促進する観点から、厚生労働省によって「介護の日」と定められています。

この「介護の日」に合わせ、市内の高齢者福祉サービスに関わる人々を対象に講演会や研究発表を行うのが「みんなで支える あったか介護」です。情報や知識の共有で、不安や悩みを軽減する助けとなることを目的としています。

平成30年に開催された同大会では、「やすらぎの郷 牧山」から2人の職員が、選ばれる施設になるための実践報告を行いました。

- 主催…公益社団法人 北九州高齢者福祉事業協会
- 開催日…平成30年10月23日(火)
- 会場…ウェルとばた
- 発表テーマ…「生き残る施設を目指して」
- 発表者…介護老人福祉施設 やすらぎの郷 牧山
介護主任 西山 豊
作業療法士 比嘉 美紀

生き残る施設を目指して

介護老人福祉施設 やすらぎの郷 牧山

介護主任 西山 豊
作業療法士 比嘉 美紀

やすらぎの郷 牧山

平成10年開設
平成14年増床(16床)

定員 入所者 70名
ショート 20名

1階 デイサービス、ケアプラン
ヘルプステーション
2・3階 居室(生活の場)
4階 食堂、浴室

ケアの質の向上
今までの移乗介助は...

- バスタオルで移乗をしていたために、利用者にも力が入り、職員も場合によっては3人で抱えて移乗していた。
- 剥離、打撲、骨折等の事故が多かった。

地域貢献活動

- 市民センターでの介護講座
- 公園でのウォーキング教室

編集後記

□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□
□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□□

編集委員

- | | |
|-------|---|
| 二文字正勝 | 社会福祉法人 いわき福祉会理事
複合型福祉施設プロムナードとばた 施設長 |
| 小原 果実 | いわき福祉会ホームヘルプステーション |
| 和田 智子 | 特別養護老人ホームやすらぎの郷牧山 |
| 藤平 裕子 | ケアハウス金刀比羅 |
| 古矢 昭子 | 複合型福祉施設 プロムナードとばた |
| 山口みゆき | さんろくこどもえん |
| 二木 雅美 | はつねほいくえん |
| 大村 恵美 | 岡垣ほしのほいくえん |
| 宮崎 千佳 | 本部事務室 |
| 田代 貞子 | 本部事務室 |



社会福祉法人 いわき福祉会 20周年記念誌

令和元年6月1日発行

- | | |
|--------|---|
| ■発行 | 社会福祉法人 いわき福祉会 |
| ■企画・制作 | 20周年記念誌編集委員会 |
| ■編集・印刷 | KOHO 株式会社
北九州市八幡西区光明1-7-15
TEL 093-602-4461 |